




ボーリング柱状図



調査名

事業・工事名

ボーリングNO.

シートNO.

ボーリング名	BV-8	調査位置					北緯	36° 20' 35.3005"		
発注機関	栃木県足利土木事務所				調査期間	2005-09-13 ~ 2005-09-16		東経	139° 26' 23.1419"	
調査業者名					主任技師			現場代理人	コ	ア
孔口標高	61.44 m	角度		方向		地盤勾配		使用機種	試錐機	ハンマー
総掘進長	7.45 m	度						エンジン		ポンプ

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日	標準貫入試験					深度 (m)	試験名 および結果	深度 (m)	試料 番号	採取 方法	室内 試験	掘進 月日		
												深度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数 ／ 貫入量 (cm)								N	値
													0	10	20										
(m)	(m)	(m)	(m)									(m)	10	20	30	(cm)	(m)								
1	60.44	1.00	1.00		礫混じり 粘性土 (C-G)	黒褐			表土。 チャート礫と植物片を混入する有 機質の粘性土。 礫は角礫状で、5mm～3cmの礫 径を有する。 含水は低い。			1.15				12							09/13		
2					礫混じり 粘性土 (C-G)	暗赤褐 ～ 淡褐			崖錐堆積物。 チャート角礫を混入する。礫径は 3cm程度。 含水はやや低い～中位程度。 1.00～1.73m間、有機質土(表土)が 混入し、暗赤褐色を呈する。			1.45	3	4	5	30	11								
3												2.15				11									
4	57.44	3.00	4.00									2.45	3	4	4	30	10								
5					礫混じり 粘性土 (C-G)	暗褐			崖錐堆積物。 3cm程度のチャート角礫を混入 する粘土。 含水は中位。			3.15	5	3	2	30								09/14	
6												3.45													
7	53.99	3.45	7.45									4.15	18	15	12	30	45								
												4.45													
												5.15	12	15	14	30	41								
												5.45													
												6.15	11	12	14	30	37								
												6.45													
												7.15				34								09/15	
												7.45	11	11	12	30	34								